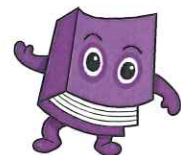


としよしつ 図書室だより



あずま北図書室



令和6年10月号



もうすぐ前期も終わりですね。後期にはいると行事もふえて、忙しくなると思います。
時間を上手に使って、体と頭をきたえていきましょう。
読書するには、良い気候になってきました。楽しみですね。

赤い羽根共同募金運動 ご協力をお願い

今年は図書委員が中心になって運動をおこないます。

☆募金期間 令和6年10月17日(木)～10月23日(水)まで

(各家庭内で募金してください)

16日(水)にバッジと貯金箱をくばります。

☆回収期間 令和6年10月24日(木)～10月31日(木)まで

(図書委員が各教室に8時に回収にいきます)

募金を受け取ったとき、赤い羽根を渡します。

☆お願い 1人100円程度の募金をお願いします。



すべての人が安心できるような町づくりのためにご協力をおねがいします。

ハロウィン

日本でもハロウィンが毎年恒例の行事になってきましたが、ハロウィンの由来を知っていますか？

ハロウィンは、アイルランド発祥で毎年10月31日に秋の収穫を祝い、悪霊を追いつぶす世界中に広まったお祭りです。ハロウィンの日になぜ仮装をするのでしょうか？

10月31日の夜はアイルランド古代ケルト人の死者の祭りとなされ、ハロウィンの夜には、この世とあの世の境目がなくなり、あの世から悪霊や悪い死者の霊たちがやってきて悪さをすると信じられていました。

とくに子供たちをさらっていくといわれていて、そのため、それぞれが仮装をして悪霊たちの目をくらまし、自分たちもなにかと信じさせることで悪霊にとりつかれないようにするために行われるようになったといわれています。

また、ハロウィンと聞いていちばんにイメージするのはかぼちゃではないですか？

かぼちゃといえば、ハロウィンの象徴ともいえる「ジャック・オー・ランタン」があります。「ジャックの灯り」といわれ、死者の足元を照らすためのランタンです。悪霊を寄せ付けなくするための日本ではお守りや魔除けのような存在です。